

知るとうれしい♪



リハビリニュース

外出自粛期間の体力低下が気になる方へ ~Chapter1~

全国でまた新型コロナウイルスの感染拡大が起こっています。

なかなか安心して外出ができない毎日が続き、すっかり運動不足になられた方々も多いのではないでしょうか。

「以前に比べると身体が弱くなったかも…」

と思われる方は、是非今回ご紹介するテストをお試しください。

最近開発された、four-square-step-test(FSST)というテスト方法です。

これは立ち座り、歩行などに必要な

バランス能力を測る時に使用します。

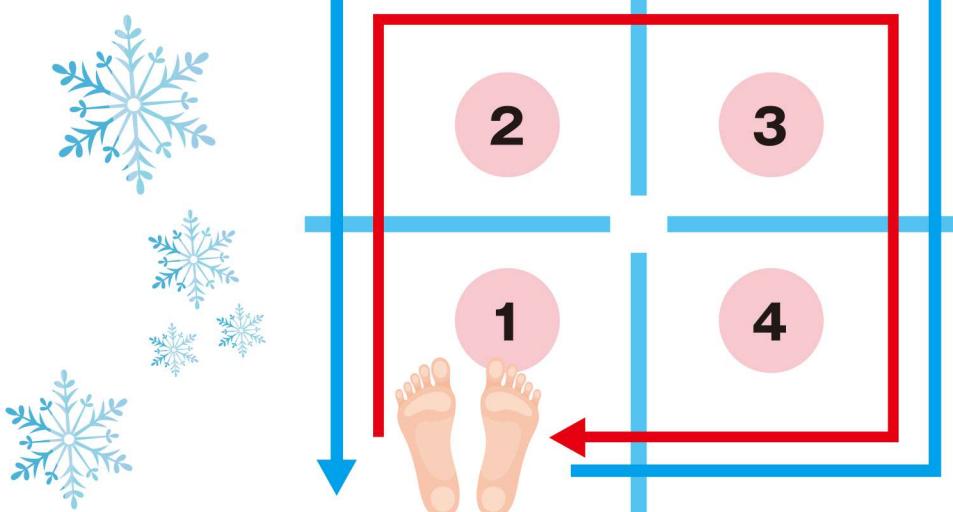


リハビリテーション科
課長
土屋 恵睦

いつでも
どこでも
レッツ
チャレンジ♪



簡単に
運動不足を
判断できる
テスト方法です



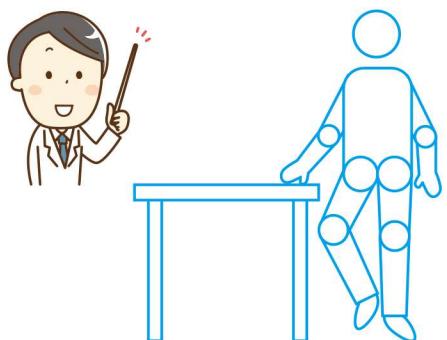
図のように杖などの棒を十字に並べ、4領域に分けます。4つの領域を棒に触れることなく、

できるだけ早く、1→2→3→4→1→4→3→2→1の順でそれぞれの領域に両足がつくように移動する時間を測定します。

15秒以上かかってしまったら要注意!!転倒リスクが高いといわれています。

日常生活の中で、ふらつきなどが起こっているかもしれません。

そんな方は、片脚立ちの運動を1日3回、1回1分行うことでバランス能力の低下を防ぎましょう。



運動時は必ずつかまるものがある場所で行ってください。
ふらつきが強い場合は、
テーブルなど安定したものにつかりながら行いましょう。